

令和7年度下田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<ul style="list-style-type: none"> ・包括担当エリアの高齢化率・高齢者独居世帯割合は区内でも高い。 ・高齢者の中での要支援、要介護認定率が高く、制度利用の理解や意向が高い事がうかがえる。 ・但し、認定者のうちの約9割近くの方が何らかの在宅サービスを利用しており、要支援認定者が要介護に悪化する傾向は少なく、比較的体調を維持されているエリアでもある。 ・要支援認定者であっても地域のイベントやケアプラザ事業に参加されている方も多く、上記の裏付けとも読み取れる。 ・山坂等起伏の大きい地形からお住まいの場所によっては集える場所への行きにくさはあり、身近なところで集まれる場所等を開拓していく必要があると認識している。 ・また、認知症に関する相談は依然と大きく、地域の認知症への理解や認知症でも通える場所づくり活動を継続する方針である。 ・地域の自治会や民児協等への支援については、引き続き、各職員が積極的に活動などに関わりながら支援していく。 ・ひとつとプラン4期の振り返りと5期計画策定に向け、つながり作りの強化と新たな担い手の発見や確保について検討を重ねていく。 		
— 具体的な取組内容 —		
新規	継続	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【認知症支援事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する啓発活動の継続（認知症サポーター養成講座等） ・小中学校と協働した啓発活動により、その親に対しても認識を深めてもらう。 ・貸館団体への個別啓発活動 ・認知症であっても気軽に参加できる場づくり（増回した下田メモリーカフェ等） ・チームオレンジ活動の啓発。 ・認知症初期集中支援チームとの連携。 ・適切なサービスへの結びつけ、民生等への情報提供（家族らの同意を得て）。 ・エンディングノートの啓発と実践。 ・任意後見制度等の啓発。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	【介護予防ケアマネジメント】 <ul style="list-style-type: none"> ・「きょういきょうようプロジェクト」の浸透 ・ラジオ体操等、定期的に参加できる場の継続および開拓。 ・体力測定会等、自身を振返る場の定期開催。 ・区域でのケアマネ向け研修の実施。 ・地域情報の提供。 ・より「参加のハードルを下げる」取組みとその工夫。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和7年度下田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者としての公正・中立性や福祉に携わる者として、法人倫理規定その他の方針・指針、毎年実施する「利用者アンケート」等を活用し、人権意識や維持向上に努めます。なお、各種ミーティングや事例検討の場も、自らの姿勢の振り返りの機会として役立てます。 ・日々得られる情報について、施設独自の広報紙やホームページ、さらには独自に行っているSNS(X)等、様々な情報発信媒体を利用することや、地域の会合や事業などにも参加して、直接の対話も心掛けながら、情報発信できるように努めます。 ・施設利用に関して、貸館や自主事業に誰もが分かりやすく利用参加できるよう、定例会議等を活用して、常に利用者への対応方法等を話し合い、適宜修正改善を重ねながら、利用者本位の施設を目指します。 ・毎月1回実施する貸館予約会の場で、公平中立の下、平等に利用予約手続きが行えるよう、各団体を支援していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内における定例の各種会議や事故防止委員会の場で振り返りや対策等を随時検討します。また、日々の職員ミーティングの場でもヒヤリハット他、細かな気付きも含めた情報を共有し、意識の高揚と事故防止に努めます。 ・横浜市より定期的に配信される、市内の事故報告や法人内事業所の事故事例やヒヤリハット等も、全職員が共有し、事故防止対策として活用します。 ・法令及び法人の個人情報規定に基づき、適切に対処すると共に、内部の各種会議等の場を活用して、全職員への研修を行い、注意喚起と意識啓発に努めます。また、定期的にマニュアルの点検も併せて行っていきます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	本人の思いどおりの生活が送れるよう実現可能な目標に向かって、できないことを補うのではなく、本人の行動変容につながるよう環境を整え、生活機能低下の背景を分析・課題を明らかにして、悪循環から好循環に転換できるように支援します。また、地域の特性を活かした仕掛け作りを考え地域力を高めていきます。	利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者が自立した日常生活を営むことができることを目標として、居宅サービス計画を作成し、サービスを総括的効率的に提供するための連絡調整を行います。
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】 通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)の支払いをお願いすることがあります。</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】 通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費(実費)の支払いをお願いすることがあります。</p>
職員体制	社会福祉士:1人 看護師:1人 介護支援専門員:2人(非常勤)	介護支援専門員 2人(常勤専従2人)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者が自立した日常生活を営むこと及び利用者の家族の負担を軽減することを目標に、利用者の心身の特性を踏まえ、その能力に応じて、入浴・排泄・食事等の介護等を行うとともに、機能訓練を実施します。また、利用者の家族に対し、必要に応じて、介護方法等について助言します。		
実施体制	【実施日数】週7日 【提供時間】9:15～16:20 【定員】40人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ●食費負担 750円/食 ●通常に事業実施地域を越えて送迎を行う場合の交通費 1km(道程)まで片道 100円 2kmまで 200円 4kmまで 300円 4km超 400円 ●特別な行事等に係る経費については、事前に説明した上で、希望者にご負担いただきます。	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員兼介護職員:3人 看護職員:4人 介護職員:14人 運転手:9人		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市下田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,370,470	0	20,370,470	0	20,370,470	横浜市より
内 受領額	20,370,470		20,370,470		20,370,470	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	0	0	
雑入	100,000	0	100,000	0	100,000	
内 印刷代	50,000		50,000		50,000	
内 自動販売機手数料	50,000		50,000		50,000	
内 その他			0		0	
その他	3,793,101		3,793,101		3,793,101	
収入合計	24,263,571	0	24,263,571	0	24,263,571	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,806,082	0	13,806,082	0	13,806,082	
内 本俸	12,156,082		12,156,082		12,156,082	
内 社会保険料	1,350,000		1,350,000		1,350,000	
内 手当計			0		0	
内 健康診断費	40,000		40,000		40,000	
内 勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000		10,000	
内 退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	
内 その他	150,000		150,000		150,000	
事務費	2,700,000	0	2,700,000	0	2,700,000	法人本部経費は含まない
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	400,000		400,000		400,000	
内 会議随時費	15,000		15,000		15,000	
内 印刷製本費			0		0	
内 通信費	323,000		323,000		323,000	
内 使用料及び賃借料	400,000	0	400,000	0	400,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他	400,000		400,000		400,000	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	
内 職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
内 振込手数料	40,000		40,000		40,000	
内 リース料			0		0	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費	3,600		3,600		3,600	
内 公租公課	1,150,000	0	1,150,000	0	1,150,000	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	218,400		218,400		218,400	
事業費	480,000	0	480,000	0	480,000	法人本部経費は含まない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	480,000		480,000		480,000	
内 その他			0		0	
管理費	7,813,889	0	7,813,889	0	7,813,889	法人本部経費は含まない
内 光熱水費	4,293,889		4,293,889		4,293,889	
内 清掃費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内 機械整備費	110,000		110,000		110,000	
内 設備保全費	1,730,400	0	1,730,400	0	1,730,400	
内 空調衛生設備保守	400,000		400,000		400,000	
内 消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
内 電気設備保守	90,400		90,400		90,400	
内 害虫駆除清掃保守	40,000		40,000		40,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
内 共益費			0		0	
内 その他	379,600		379,600		379,600	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	39,600		39,600		39,600	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 内訳			0		0	
支出合計	25,313,571	0	25,313,571	0	25,313,571	
差引	△ 1,050,000	0	△ 1,050,000	0	△ 1,050,000	
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	480,000	0	480,000	0	480,000	
自主事業 収支	△ 480,000	0	△ 480,000	0	△ 480,000	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	50,000	0	50,000	0	50,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	50,000	0	50,000	0	50,000	

※各次項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市下田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,949,911	0	25,949,911	0	25,949,911	横浜市より
内 受領額	25,949,911		25,949,911		25,949,911	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,175,585	0	6,175,585	0	6,175,585	横浜市より
内 受領額	6,175,585		6,175,585		6,175,585	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	32,379,496	0	32,379,496	0	32,379,496	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,492,496	0	27,492,496	0	27,492,496	法人本部職員給与按分額が入っています
内 本俸	24,412,496		24,412,496		24,412,496	
内 社会保険料	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
内 手当計			0		0	
内 健康診断費	56,000		56,000		56,000	
内 勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	
内 退職給付引当金繰入額	200,000		200,000		200,000	
内 その他	300,000		300,000		300,000	
事務費	1,420,000	0	1,420,000	0	1,420,000	法人本部経費は含まない
内 旅費	50,000		50,000		50,000	
内 消耗品費	320,000		320,000		320,000	
内 会議随い費			0		0	
内 印刷製本費			0		0	
内 通信費	230,000		230,000		230,000	
内 使用料及び賃借料	500,000	0	500,000	0	500,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他	500,000		500,000		500,000	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	222,000		222,000		222,000	
内 職員等研修費	48,000		48,000		48,000	
内 振込手数料	50,000		50,000		50,000	
内 リース料			0		0	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他			0		0	
事業費	1,219,000	0	1,219,000	0	1,219,000	法人本部経費は含まない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	255,000		255,000		255,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	80,000		80,000		80,000	
内 その他			0		0	
管理費	2,122,000	0	2,122,000	0	2,122,000	法人本部経費は含まない
内 光熱水費	778,000		778,000		778,000	
内 清掃費	400,000		400,000		400,000	
内 機械警備費	40,000		40,000		40,000	
内 設備保全費	814,000	0	814,000	0	814,000	
内 空調衛生設備保守	70,000		70,000		70,000	
内 消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 電気設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 害虫駆除清掃保守	4,000		4,000		4,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	700,000		700,000		700,000	
内 共益費			0		0	
内 その他	90,000		90,000		90,000	
修繕費	126,000	0	126,000	0	126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	32,379,496	0	32,379,496	0	32,379,496	
内 差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	589,000	0	589,000	0	589,000
自主事業 収支	△ 589,000	0	△ 589,000	0	△ 589,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 下田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	8,500		8,500	6,500		6,500	12,500		12,500	67,200		67,200	800		800
	その他	0	0	0	0	0	0	100	0	100	15,400	0	15,400	700	0	700
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	通所利用者負担金収入			0			0			0	10,500		10,500	500		500
	通所利用者食事代収入			0			0			0	4,900		4,900	200		200
	認定調査委託料			0			0	100		100			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	8,500	0	8,500	6,500	0	6,500	12,600	0	12,600	82,600	0	82,600	1,500	0	1,500
支出	人件費	4,920		4,920			0	6,450		6,450	62,350		62,350			0
	事務費	72		72			0	600		600	2,565		2,565			0
	事業費			0			0	100		100	7,061		7,061			0
	管理費			0			0	950		950	14,925		14,925			0
	その他	3,000	0	3,000	2,000	0	2,000	0	0	0	5,293	0	5,293	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,000		3,000	2,000		2,000			0			0			0
	利用者他給食費			0			0			0	1,500		1,500			0
	施設使用料負担金			0			0			0	3,793		3,793			0
				0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0	
支出合計(B)	7,992	0	7,992	2,000	0	2,000	8,100	0	8,100	92,194	0	92,194	0	0	0	
収支 (A) - (B)	508	0	508	4,500	0	4,500	4,500	0	4,500	-9,594	0	-9,594	1,500	0	1,500	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	公園でラジオ体操	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の住民の体力維持及び情報交換の場として下田4丁目公園、日吉本町駅前を会場に実施。	5:地域		ラジオ体操の実施				
2	子育てサロンすてっぷ	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て経験の浅い親とその子供たちを主な対象とし、子供たちを遊ばせながら情報交換の場を提供するとともに子育ての知識を獲得する機会の場を提供する。	3:養育者及び乳幼児		子育てサロン(情報交換のつどい)				
3	喫茶マロニエ亭	平成13年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の自立高齢者を主な対象に社会性を保つ為の外出先の確保と身近な健康チェックを提供する。	1:高齢者		自立高齢者向けミニデイサービス				
4	おはなしもだ	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	心の病を抱え外出先や悩みの吐き出し先を求めながら生活支援センターまでは通えない当事者や家族が集うサロン。	2:障害児・者		精神講座「こころの病について」				
5	認知症キャラバンメイト「おしゃべり丸官鳥」	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症キャラバンメイトと共にサポーター養成講座を開催し地域住民へ認知症に対する理解を深めると共にサポーターとして支える側になってもらうよう、講座を企画・運営する	5:地域		認知症サポーター養成講座の企画・運営				
6	御食事処すずらん	平成15年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の独居高齢者等を主な対象に社会性を保つ為の外出先の確保とバランスの良い食事を提供する。	1:高齢者		独居高齢者食事会				
7	下田メモリーカフェ	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症のある方の通いの場、家族同士の情報交換、相談の場、支援をする方を含めた地域住民に認知症理解の浸透の場を提供	5:地域		ボランティア下田、地域のボランティアと共に開く認知症カフェ				
8	冬休み書初め練習教室	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザが高齢者だけの施設ではない事を周知するとともに、学校の長期休暇を利用し、児童生徒が参加できる交流の場を提供。	4:子ども・青少年		冬休みの宿題である「書初め」の練習				
9	下田式事例検討会	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	平素より関わりのあるケアマネジャー同士のスキルアップや情報交換等を目的とした事例検討会を実施	6:事業者		参加者に事例を提供してもらい、その事例をもとに「パーソン・センタード・アプローチ」という手法で、事例検討会を実施。8月を除く偶数月の第4週木曜に実施				
10	ひよしもケアマネ倶楽部	令和元年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	日吉地区の居宅介護支援事業所と協働で、スキルアップのための勉強会を実施	6:事業者		参加の居宅介護支援事業所と年間テーマを決め、勉強会を実施。今年度は講師招き、アローチャートを行った。				
11	親子de芋ほり体験会	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児とその保護者を対象に外出先を提供。6月にジャガイモ・10月にサツマイモの収穫を計画	4:子ども・青少年		お芋ほり				
12	行政書士相談会	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士による無料巡回相談会。成年後見や遺言相続についての相談対応。	5:地域		1.2 成年後見相談会				
13	成年後見セミナー	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対して成年後見制度に関する普及啓発	5:地域		1.2 成年後見の講演会				
14	パパの体験赤ちゃん会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日吉地区およびその周辺に住む第1子の0歳児を持つパパを対象に参加者同士の交流やミニシアターなど。パパのネットワークが作れるきっかけを提供する。	3:養育者及び乳幼児		パパ同士の交流会				
15	障がい児余暇支援事業「4DENS」	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	個別支援級の親子を対象にハンディのある子どもとその保護者がそれぞれ交流を図り、お互いに相談できるような関係づくりの場を提供する。	2:障害児・者		障がい児余暇支援事業				
16	椅子に座って健康ヨガ	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	筋力の低下を防ぐ目的で、高齢の方でもイスに座ってできるヨガを紹介する。	1:高齢者		イスに座ってできるヨガ				
17	心のバリアフリープロジェクト	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	港北区内の法人4館による障がい理解への普及を目的に各館ごとに企画。	5:地域		2 心の病についての普及啓発				
18	ケアプラザまつり「ケアプラザへ行こう2025」	平成14年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の交流の場として、ケアプラザを周知すると共に貸館利用団体及びデイサービス利用者の作品展示。近隣の障がい施設よりお菓子や雑貨の販売も実施。	5:地域		貸館利用者・デイサービス利用者の作品展示				

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
19	親子リトミック体験会	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	音楽を通じて体を動かすことで、子どもの力を育む。音を楽しみながら、表現力・創造力・集中力を養い親子同士の交流をはかる。	3: 養育者及び乳幼児		リトミック体験				
20	健康体操講座(元気づくりST なでしこ)	令和6年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	前年度まで開催していた元気づくりステーション「なでしこ」の後継として簡単な体操や認知症について学ぶ	1: 高齢者		自宅で簡単にできる体操や認知症について学ぶ				
21	りらっくすヨガ	令和6年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	初心者でも気軽に参加し、住民同士の交流の場としてヨガを企画	5: 地域		心と体をゆるめる初心者向けヨガ				
22	「伝える・励ます・つなぐ」災害時の新聞の役割	令和6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日本新聞博物館の学芸員を講師に、新聞の歴史から災害時における新聞が果たした役割について講演いただく。	5: 地域		学芸員による講演会				
23	メンズシニアのゆっくり筋トレ	令和6年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	団塊世代の男性をターゲットにしぼり、自身の健康に対する維持向上と共に、社会参加のきっかけとして繋がりがつくりや交流を目的として開催	1: 高齢者		男性対象の筋カトレニング				
24	ぱびぶ脳トレ	令和6年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	チームオレンジの活動の一環として、認知症予防サークル担い手の高齢化やフレイルの方も住み続けている中、新たな担い手発掘と参加に繋がる仕組み作りを目的として開催	5: 地域		パソコン、プロジェクターを使っの脳トレ				
25	下田健幸教室	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	月に1回、フレイル予防、肩こり・腰痛予防、尿漏れ予防の体操を開催	1: 高齢者		フレイル予防となる体操				
26	シルバーリトミック	令和6年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	転倒予防・誤嚥予防のために歌や筋肉運動、脳トレなどを楽しむことを目的として開催	1: 高齢者		歌や運動、脳トレなど音楽に合わせて楽しむ				
27	囲碁将棋「ごしょの間」	令和7年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	囲碁、将棋を通して地域の方と交流ができる場として開催	5: 地域		毎月第2・4土曜日開催 囲碁・将棋のフリースペース				
28	フラダンス体験教室	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	初心でも参加でき、心身を整える簡単なフラダンス体験	5: 地域		7/8 9/9 10/14 予定 初心者向けフラダンス				
29	若年性認知症講演会	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	若年性認知症の当事者、ご家族の方をお呼びし、体験談や日頃の思いを講演いただく	5: 地域		6/14 若年性認知症ご家族の体験談 9/29 若年性認知症当事者の思い				
30	人生100年時代の生き生きシニアライフ講座	令和7年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	長寿時代の新しい生き方の準備と対策をテーマごとに分けて開催	1: 高齢者		9/13 健康×生きがい×家庭経済でのライフプラン 9/20 フレイル予防(健康体操) 9/27 家族と自分のために(成年後見制度・老い支度のポイント・エンディングノート)				
31	足爪の講座とケアの方法	令和7年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	爪に関する知識を入れながら生活習慣の見直しなどに繋がるよう啓発を目的に開催	1: 高齢者		8月末予定 足爪の機能についての講義やケアについて学ぶ				
32	企業の特徴を生かした地域向け講座(歌声広場/折り紙) ※予定	令和7年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	企業の特徴を活かした地域向け講座を依頼。趣味の講座を実施し、参加者のニーズを図る事を目的に開催	5: 地域		9月/10月予定 ・歌声広場/懐メロを歌おう ・折り紙教室				
33	ふらっと下田	令和6年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	毎週木曜日に清拭つくり、新聞畳みなど参加者同士がお話しをしながら活動できる簡単なボランティアの場	5: 地域		清拭作りボランティア				
34	介護者のつどい	平成25年年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護をしておられる方々の「つどう場所」として月に1回、下田地域ケアプラザを会場に、先輩介護者の体験談などが聞けます。介護をしておられる方にとって息抜きの場、交流の場。	5: 地域		介護者の息抜き、情報交換の場				
35	園芸ボランティア	平成19年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザのプランター、植栽の管理をボランティアさんを中心に活動。月に一回定例ミーティングを開催。令和7年度より「港北オープンガーデン」に参加	5: 地域		月1回定例会実施 港北オープンガーデン参加 地域の交流会に参加し、情報交換を行い活動のヒントを得ながら、交流を行う				
36	「自然の香りでリフレッシュ! 世代を超えて楽しむアロマづくり」	令和7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	お好みの香りと自然の恵みで肌を守りながら、アロマを生活の中で活かす方法を学ぶ講座。多世代間の交流もはかる	5: 地域		アロマスプレー・アロマソープ作り				
37	横浜の歴史講座	令和7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日本史の中でも横浜に焦点があたった鎌倉期、幕末期において、その中心となって活躍された人物を紹介する。また、町歩きを通して下田周辺の歴史について解説をいただく	5: 地域		横浜の歴史についての講義及び町歩き				